



American Heart Association Emergency Cardiovascular Care Program Instructor Monitor / Competency Checklist Form

American Heart Association Emergency Cardiovascular Care Instructor Competency Checklist Instructions to Training Center (TC) Faculty : (このフォームの使用について) このフォームは、「インストラクター候補者」がHS/BLS/ACLSそれぞれの目的を達成するよう、受講者に応じたファシリテーションを行う能力を評価するガイドとしてTCFが使用します。1回のモニターですべての Competency が評価できるとは限りません。TCFはこのフォームを用いて「インストラクター候補者」に評価結果を伝え、フィードバック・振り返りにより、改善を要する項目を確認してください。

インストラクター候補者名 : (ローマ字/漢字)

[ローマ字]

[漢字]

評価を受けるインストラクター・ステータス :

___Heartsaver ___BLS ___ACLS ___ACLS-EP ___PALS

上記資格におけるプライマリー・トレーニングセンター(TC): _____

モニターを受ける理由 :

___ 初回認定

インストラクターコースを開催したTC名 : _____

インストラクターコース (HIC/BIC/AIC/PIC) 開催日 : _____ / _____ / _____

[発行日]

[有効期限]

___ 資格更新 (もしくは中間評価)

インストラクターカードの発行日・有効期限 : _____ / _____ / _____ (_____ / _____)

___ 補習 Remediation (前回モニター評価が完了しなかった場合)

前回モニターの日付および理由 : _____

今回モニターが行なわれたコース (HS-AED、HCP、ACLS-P等) : _____

モニター日付 : _____ / _____ / _____ (TC&TS) Location : _____
[ローマ字] [漢字]

評価者 (Reviewer) 名 : _____

評価者のAHAステータス : ___TCF ___Course Director ___Regional Faculty

評価者の所属TC : _____

コース中、下記のセクションに関してモニターが行なわれた :

___ Teaching / Skills Stations ___ Evaluation / Skills Stations ___ Student Remediation

Key	
十分である (Successful)	最小限の指導とアドバイスだけで、AHAの標準指針に基づいたコースが実施され、AHAインストラクターとして適切なコンピテンシー (Competency) が実証された
改善を要す (Needs Remediation)	AHA基準を満たすためにTCF介入による大幅な指導と修正が必要だった、あるいは基準を満たすことができなかった

Competency	十分である	改善を要す	今回は該当なし
学習環境を準備・整備する：(学習に集中できる環境を整備する) 快適な学習空間の確保、アレンジ、資器材の準備、空調、AV機器、照明など	☐	☐	☐
ECCプログラムのファシリテーターとしての信頼性を受講者に示すことができる：受講者への自己紹介、プロらしい自信を持った態度・振る舞い	☐	☐	
効果的なコミュニケーションをとることができる：考え、概念について明確なコミュニケーションができる (相手に分かる言葉で、相手に理解、納得できるようにコミュニケーションできる)。受講者と学習に適した関係を構築し維持できる。受講生にとって適切な言語・非言語によるコミュニケーションを常にはかる	☐	☐	☐
テクノロジー活用：資器材を正確に使用できる。バックアップを用意しておく	☐	☐	☐
学習者の動機づけ：あらゆる手段 (IDモデル) で、学習者を動機づけ、学習へ集中させる	☐	☐	☐
プレゼンテーションスキル：レッスンマップ、教材を利用し、学習コンテンツを適切にプレゼンテーションできる	☐	☐	☐
質問力：(一方的な講義は避ける・常に受講者と双方向に学習を進める) Q & Aを活用し、受講者の理解度・意思決定のプロセス (クリティカルシンキング) を評価し、学習に還元できる	☐	☐	☐
学習項目の明確な伝達とフィードバック：(フィードバックの質・有効性は受講者が決定するもので、ファシリテーターが決めることではない) 学習者のニーズを把握し、自らの学習を促進するために的確な建設的フィードバックを与えることができる。フィードバックは、学習者が自らのパフォーマンスを改善するためのアドバイスである。学習者が耳を傾け、具体的な改善行動に結びつかなければ「フィードバック」とはいえない。	☐	☐	☐
知識・知的技能・運動能力・態度の長期保持を強化する：レッスンマップの受講者の目標に的を絞ったファシリテーションを行う。余分なことを教えないことがもつとも重要	☐	☐	☐
学習した成果の「転移」を促す：(「転移」：ほかの場面における応用力) 学習した内容が、受講者の実際の業務に応用可能であることを示し、コース修了後の学習を奨励する	☐	☐	☐
* 学習成果とパフォーマンスの評価ができる：スキルチェックシートを用いて、パフォーマンス評価ができる (シートにない項目は評価不要)。筆記テストについても同様	☐	☐	☐
* Remediation: (学習のつまづきの改善) 学習のつまづきになる要因を早期に発見し、早期に手を打つ (IDモデルとコアコンピテンシーを処方的に用いる) ことで、受講者のパフォーマンスを改善し、コースで規定された目標を常に達成できるようファシリテーションを行う	☐	☐	☐

コメント: _____

評価者 (Reviewer) 署名: _____ 署名日: _____ / _____ / _____

モニター完了 (新規インストラクター認定/ステイタス更新を認める): ☐ はい ☐ いいえ

Recommendations and Action Plan: _____

